

インターネットでご覧下さい

オンライン国政報告会 @ おおいた

初めてのインターネット中継

5月25日午後2時から、「田村貴安昭オンライン国政報告会 @ おおいた」をYouTubeで生配信しました。インターネットでぜひご覧ください。

田村貴昭衆議院議員から国政報告を受け、えんど久子県議が司会を担当、堤栄三県議・福岡健治大分市議と共に話し合いました。

検察庁法改定案は撤回を

検察庁法の問題で田村衆議院議員は「桜を見る会や森友問題などの刑事告発される中で息のかかった検事総長を、という流れに国民の抗議の声が大きく上がった。日本の民主主義の根幹が問われている」と語り、大分県民の怒りの声も紹介されました。

別府にPCR検査センター実現

コロナウイルス感染症の問題では「一律10万円の給付金を日本共産党など野党が求め、国民の声で実現したのは大きい。今後も第2弾や継続的な給付を求めて行く」と、田村衆議院議員。

大分のメンバーは、中小業者や市民の深刻な実態とその対応を報告。えんど県議は県議会でもPCR検査の拡充を求め、きょう別府にもPCR検査センターができた。医師が必要と認めた場合に予約の上ドライブスルーで行う」と紹介。県下のPCR検査センターは大分・中津・日田・由布に加え5ヶ所になりました。



日本共産党 九州沖縄ブロックホームページをご覧ください。

日本共産党 県政ニュース

発行 日本共産党大分県議団
大分県議会議員 えんど久子

TEL・Fax 097-537-2344

No.39

2020.5.26.

えんど久子のホームページはっぴーえんど・どっとねっとをぜひご覧ください

えんど久子が質疑

中小業者を1軒もつぶさないために

6月3日に臨時県議会

6月3日（水）に臨時県議会が開かれます。10時過ぎからえんど久子県議が、中小業者支援と教育問題で質疑を予定しています。

広瀬知事は、「あくまでも要請であり、応援・支援はするが、特別な補償をすることはあり得ないんじゃないか」と自粛に対する補償を否定しています。

日本共産党のアンケートに寄せられた声を届けて猿渡（えんど）久子県議は質疑します。



教員の欠員を減らすため 1学期の産休代替は4月から

日本共産党は、これまで県議会や新年度の予算要望などの機会に、くり返し教員増員を求めてきました。産休・育休・病休代替が確保できず、小中学校の欠員が昨年4月に37人、今年4月は26人もいます。これでは困ると教員の確保を求めてきました。

今年度からは、1学期中に産休に入る人の代替教員は4月から配置しています。県教委は再雇用を一層進めて人員確保をと努力中です。

県民向け旅館ホテル応援割

旅館ホテルの感染症対策を応援します

大分県などが作った感染症対策チェックリストに基づき感染症対策に取り組む旅館ホテルの宿泊料金を大分県民を対象に助成します。宿泊客にアンケートに協力いただきアンケート結果を対策のさらなる改善・徹底に反映させ、支援策を広げていく予定です。

大分県旅館ホテル生活衛生同業組合と大分県が連携し4月24日にとめたチェックリストは、その後の全国的な取り組みにも活かされています。

助成金額

1回の予約につき1人5000円を助成
2名以上の予約場合は1万円を限度
1人当たりの利用回数は3回まで

予約・宿泊期間

6月1日～8月2日の間の宿泊
(予約開始6月1日10時～)

助成対象施設

別府・由布・日田など221施設
大分県内在住の方

利用者

予約方法

じゃらんnet・楽天トラベルでネット予約
大分県ホームページ「大分県民向け旅館ホテル応援割」で検索

5月27日付 大分合同新聞より

